

平成26年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	国語総合	4	1	精選 国語総合 (三省堂)	常用国語便覧（浜島書店） 現代文解法のテクニック1（啓隆社） 漢字トレーニング（い・い・ずな書店） 基本の古文（尚文出版） 新精選古典文法（東京出版） 古典文法クリアノート（尚文出版）

到達目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> ・音読や朗読、暗唱等によって、文体感覚を養い、理解を深める。 ・複数の作品を読み比べることで、理解を一層深める。 ・書籍や新聞から関連教材を補い、読書の量と幅を広げる。 ・文章表現力を養うために、作文指導を計画的に行う。 ・読書、小テストの準備、課題など家庭学習を積極的に促す。 ・文法や句法の演習を効果的に取り入れ、理解の定着をはかる。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	随筆・偶然、うだがう、読書のススメ	・隨想的な評論の読み方を習得する。	定期考查
5月	評論・森に起きていること（佐藤洋一郎） 古文・檢非違使忠明（宇治拾遺物語） 竹取物語 かぐや姫のおひたち・成長 文法：仮名遣い、動詞活用 漢文入門訓読のきまり 漢詩 李白「静夜思」杜甫「春望」 (中間検査)	<ul style="list-style-type: none"> ・評論の読み方を習得する。 ・古文に親しみを持ち、話の面白さを理解する。 ・昔話としてなじみのある作品を読み、古文に親しむ。 ・歴史的仮名遣い、文語と口語の違い、品詞の種類、活用、係り結び、用言の活用について理解する。古語辞典の引き方に慣れる。 ・漢文に親しみを持つ。漢文の構造、訓読・書き下し文のきまりを理解する。 ・唐詩を読み味わい、中国古典文学への関心を高める。 	出席状況 授業の取り組み 宿題・提出物 調査・発表 朗読・暗唱 小テスト
6月	小説・羅生門（芥川龍之介）	・小説の基本的な読み方を習得する。	
7月	評論・言語は色眼鏡である 古文・徒然草 丹波に出雲といふ所あり・ある人弓射る 文法：動詞、形容詞、形容動詞 漢文・故事成語・漁夫の利 (期末検査)	<ul style="list-style-type: none"> ・二項対立的な評論の読み方を習得する。 ・隨筆を読んで、人間・社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 	
8月	短歌・正岡子規、与謝野晶子等	・短歌の鑑賞のしかたを習得する。	定期考查
9月	評論・水の東西（山崎正和） 古文・伊勢物語 筒井筒、芥川、(東下り)	<ul style="list-style-type: none"> ・評論の読み方を習得する。 ・歌物語を読んで、古文に親しむ。和歌を味読し、修辞技巧を理解する。 	出席状況 授業の取り組み 宿題・提出物 調査・発表 朗読・暗唱 小テスト
10月	文法：助動詞① 漢文・故事成語・借虎威 (中間検査)	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞について理解する。 ・平易な文章の漢文に慣れる。。 	
11月	評論・情報と身体	・評論の読み方を習得する。	
12月	小説・なめとこ山の熊 古文・平家物語 祇園精舎・木曾の最期 文法：助動詞② 漢文・史話・鶴口牛後 (期末検査)	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の読み方を習得する。 ・軍記物語を読んで、古文に親しむ。表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむ。音便について理解する。 ・助動詞について理解する。 ・平易な文章の漢文に慣れ、歴史的背景を理解する。。。 ・ 	
1月	小説・みどりのゆび	・小説の読み方を習得する。	定期考查
2月	評論・コインは円形か	・評論の読み方を習得する。	出席状況
3月	古文・土佐日記 門出 婦京 文法：助動詞③ 漢文・史話・完璧 (学年末検査)	<ul style="list-style-type: none"> ・日記を読んで作者の思想や感情を読み取る。文章の特色を理解する。 ・助動詞について理解する。 ・平易な文章の漢文に慣れ、歴史的背景を理解する。。。 ・ 	授業の取り組み 宿題・提出物 調査・発表 朗読・暗唱 小テスト

平成26年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	現代文	3	2年	精選現代文B（明治書院）	・ことのは（いいづな書店）・新国語総合ガイド（京都書房）・完成日本文学史ノート（京都書房）・基礎現代文（尚文出版）

到達目標	近代以降の様々な文章を読むことを通して語彙や漢字といった基礎学力や論理構成を理解する力を養い、さらに複雑な文章を読みこなす力を身につける。また、それらの文章を読むことを通して様々な角度から物を見、感じ、考え、表現することの大切さに気づき、実践できるようにする。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> ・副読本によって、語句の演習および小テストを行う。 ・教科書によって、①評論文では、文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。 ②小説では、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。 ・いずれの学習においても、暗記や知識偏重になることを避け、包括的な学力の伸長を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	桜との出会い（馬場あき子）	・随想の読み方を習得する ・筆者の感性と表現方法を味わう。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物・小テスト
5月	山月記（中島敦）	・短編小説の舞台設定、構成、文体の特徴をつかむ。 ・登場人物の人物像や心情の推移を的確に読み取る。	
6月	この瞬間を歴史に刻む（金森修）	・小説を自己の問題に引きつけて味わう姿勢を養い、自己について考えを深める ・評論の文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・具体例や対比の表現などから筆者の主張をとらえる。	
7月	脳のなかの古い水路（福岡伸一）	・評論の文章について、具体的な事例がどのように結論の根拠となっているかを学ぶ。	
8月	バブーシュカ（よしもとばなな）	・構成や表現の特徴をつかんで主題を探る。 ・登場人物の微妙な心の動きをたどる。	
9月	科学と世界観（村上陽一郎）	・評論の文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。	
10月	意味論的旅と越境（今福龍太）	・具体例や対比の表現などから筆者の主張をとらえる。 ・評論を読み、見過ごしてしまうことにも新たなものの見方の発見があることを知る。	
11月	修学旅行体験文・感想文	・修学旅行での体験を文章で表現する。	
12月	いのちのかたち（西谷修）	・評論を読み、言葉を吟味することで展開していく論の組み立て方を学ぶ。	
1月	こころ（夏目漱石）	・長編小説の展開を丁寧に追って作品の主題に迫る。	
2月		・作品を深く読んで人間のあり方についての問題意識をつかむ。	
3月		・友人「K」との関わりから生じる「私」の心の変化を場面展開に即してまとめる。 ・人間のあり方について問題意識を深め、登場人物の生き方について話し合う。	

平成26年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典	3	2年	古典B (教研出版)	・古文単語330 (文英堂) ・必携 完成古典文法 (尚文出版) ・新国語 総合ガイド (京都書房) ・完成日本文学史ノート (京都書房) ・漢文必携 (桐原書店) ・基礎古典 (尚文出版)

到達目標	古文・漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、また古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を養う。また、日本独自の文化や大陸の影響を受けながら熟成してきた言語や文化を尊重する態度を養う。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> ・古文・漢文を読むための古典文法や漢文句法、古語や漢文特有の表現を理解し、小テストやドリル演習によって習得する。 ・まとまった長さの古文、漢文を精読することによって作品の背景にある価値観や人生観を読み取る。 ・各時代の和歌や漢文を読み、理解することで各時代のものの感じ方や表現形式を学ぶ一方、時代や国を超えた人間の感情や人生の在り方の普遍性を感じ取る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	十訓抄 沙石集	<ul style="list-style-type: none"> ・説話を読み、古文に親しみを持たせる。 ・1年生で学習した文法事項等を復習する。 	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	大和物語 故事（買履忘度、漱石枕流） 枕草子	<ul style="list-style-type: none"> ・歌物語を読み、物語と和歌を関連させながら読み味わう。 ・比較的短い漢文を読み、1年生で学習した漢文句法を復習するとともに漢文らしい話の展開を楽しむ。 	
6月	思想（論語・孟子） 更級日記	<ul style="list-style-type: none"> ・隨筆を読んで、平安時代の美意識や自然観を読み取り、それらを表現する古語の知識を身につける。 ・中国の思想を代表する儒家思想の概略を捉える。 ・日記文学の特色を理解する。 ・当時の貴族社会における物語の位置づけを理解する。 	
7月			
8月	源氏物語	<ul style="list-style-type: none"> ・日本を代表する物語を読み、古語の美しさや平安時代の人々の人生観を学ぶ。 	
9月	史記（鴻門之会）	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語、助動詞について理解する。 ・漢文の長編を読み楽しさを知る。 ・時代や国を超えた人間の心情を理解する。 	
10月			
11月	方丈記	<ul style="list-style-type: none"> ・隨筆を読み、作者の思想を読み取る。 	
12月	史記（四面楚歌、項王自刎）	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の名文にふれ、その名場面を読解することによって、漢文を読み楽しさを味わう。 ・話の展開に沿って、登場人物の行動と心情を理解する。 	
1月	徒然草 文章（漁父辞）	<ul style="list-style-type: none"> ・隨筆を読み、人間存在についての作者の思想を読み取る。 ・漢文の長文を読み、構成を理解する。 ・話の展開に沿って、登場人物の行動と心情を理解する。 	
2月	大鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史物語の特色を理解する。 ・話の展開に即して、登場人物の心情と行動を読み取る。 ・敬語、助動詞について理解する。 	
3月			

平成26年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	現代文（文系）	3	3	現代文（教研出版）	センター試験演習現代（いふばな書店）

到達目標 到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<p>1 2年間の総まとめとして、現代日本社会で的確に行動することのできる読解力、思考力、表現力を身につける。また近代以降の日本文学についての知識を身につける。</p> <p>以下の能力の獲得を目指す。</p> <p>関心・意欲・態度　　国語や言語文化に関する関心を高め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現し、理解しようとする。</p> <p>話す・聞く能力　　自分の考えをまとめ、目的や場面に応じて筋道を立てて話し、的確に聞き取る。</p> <p>書く能力　　自分の考えをまとめ、相手や目的に応じて筋道を立てて文章を書く。</p> <p>読む能力　　目的に応じて様々な文章を的確に読み取り、発展的読書に親しむ。</p> <p>知識・理解　　表現と理解に役立てるための音声・語句・漢字等を理解し、知識を身につける。 近代以降の日本文学史の重要な事項の知識を身につける。</p>
--	---

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	小説「舞姫」（森鷗外）	・近代日本の黎明期における文学的主題を理解するとともに、人間にとつての普遍的な苦悩、葛藤について考える。	定期考查
5月	評論「モードの論理」（鷲田清一） センター試験現代文演習	・多少難解な語句があっても読み通す力をつける。 ・現代日本を代表する哲学者の文章を読む。 ・抽象的な言葉によって展開される論理を理解する。 ・さまざまなタイプの文章の読解に慣れる。	出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
6月	中間考查 評論「文学のふるさと」（坂口安吾） 小説「嘘」（遠藤周作）	・構成が明確な評論を読むことを通して、論理の展開をつかみ、内容を自分に重ねて理解する力を養う ・現代に生きる登場人物の境遇をそこから生じる心情について理解する ・さまざまなタイプの読解を的確に行う力を養う。	
7月	センター試験現代文演習		
8月	小説「星の流れが聞こえると 9月　き」（日野啓三）	・非現実的な設定の小説で表現される人間のリアリティーを読み解く。	定期考查
10月	評論「風景を造る」（中村良夫） センター試験現代文演習 中間考查	・技術者の文章を読解することにより、分析にもとづいて論理を構築する方法を学ぶ。 ・自ら入試問題を解くことができる力をつける。 ・比喩や情景描写の効果を考えながら、筆者の人生観を読み取る。	出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
11月	随想「となり町の山車のよう に」（須賀敦子） 評論「新しい資本論」（西山賢一） センター試験現代文演習	・社会科学を考えるためのキーワードを理解する。 ・さまざまなタイプの文章を早く的確に読解する力を養う。	
12月			
1月	センター試験現代文演習	・さまざまなタイプの文章を早く的確に読解する力を養う	出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成26年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	現代文 (理系)	2	3	現代文(教研出版)	大学入試頻出問題、センター試験演習現代文 (いのいずな書店)

到達目標	近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、物の見方、感じ方、考え方を深め、さらにその周辺の文章を合わせ読み、感じたこと、考えたことを表現することによって人生を豊かにする態度を養う。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<p>以下の能力の獲得を目指す。</p> <p>関心・意欲・態度 国語や言語文化に関する関心を高め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現し、理解しようとする。</p> <p>話す・聞く能力 自分の考えをまとめ、目的や場面に応じて筋道を立てて話し、的確に聞き取る。</p> <p>書く能力 自分の考えをまとめ、相手や目的に応じて筋道を立てて文章を書く。</p> <p>読む能力 目的に応じて様々な文章を的確に読み取り、発展的読書に親しむ。</p> <p>知識・理解 表現と理解に役立てるための音声・語句・漢字等を理解し、知識を身に付ける。近現代の日本文学史に関する基礎的知識を身につける。</p>

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	小説「舞姫」(森鷗外)	・現代文としては難解な語句の多い小説を読み通す。 ・近代黎明期における日本人の苦悩、葛藤を理解する。	定期考查 出席状況 提出物の状況 授業への取り組み
5月	中間考査		
6月	評論「マンモスの歩いた道」(池内了) 大学入試頻出問題、センター試験演習	・巧みな構成による論理展開を理解し、科学の功罪について考える ・科学技術の発達について小論文を著す ・さまざまなタイプの文章の読み解きに慣れる	
7月	期末考査		
8月	小説「星の流れが聞こえるとき」(日野啓三)	・非現実的な設定によってリアリティーが表現される面白さを味わう。 ・機能を高度化させた都市で人間が失ったものは何かについて考える	定期考查 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
9月			
10月	評論「風景を創る」(中村良夫) 大学入試頻出問題、センター試験演習 中間考査	・風景についての筆者独自の視点に気付く。 ・さまざまなタイプの文章を的確に読み解く力を養う	
11月	評論「新しい資本論」(西山賢一)	・社会科学を考えるための「資本」「リサイクル」などのキーワードを理解する。	
12月	大学入試頻出問題 期末考査	・高校での学習を終えるための基礎知識の総復習	
1月	大学入試頻出問題、センター試験演習	・さまざまなタイプの文章を早く正確に読み解く力を養う。	出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
1月	小論文を書く	・論理的で明解な表現方法を身につける	

平成26年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典 (文系)	3	3	精選古典（東京書籍）	これかららの古典文法、古文単語301（尚文出版） 国語頻出問題1200、センター試験演習（い・い・ずな書店）

到達目標	古典としての古文、漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広く
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	言語文化や伝統に対する関心を深め、国語を尊重して、進んで古典に親しもうとする。 古典に表れた思想や感情を的確に読み取り、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにする。 古典の理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身に

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	枕草子	・随筆を読んで、自然、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	古代の史話	・やや長い文章を読んで話の内容を理解し、漢文に親しみを持つ。	
6月	紫式部日記 蜻蛉日記	・日記文学の特質を理解する。 ・日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。	
7月	大鏡	・歴史物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。	
8月	長恨歌	・『源氏物語』に入る前に日本文学に大きな影響を与えた白楽天の詩を理解し、味わう。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
9月	源氏物語	・日本を代表する物語を読み、登場人物の行動や心情を的確に読み取る力を養う。	
10月		・『源氏物語』の全体像と物語文学の特質を理解する。	
11月	無名抄	・歌論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・歌論中に取り上げられている和歌を鑑賞する。	
12月	史記	・漢文の内容を理解し、話のおもしろさを味わう。	
1月	無名草子	・人物評論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成26年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典 (理系)	2	3	精選古典（東京書籍）	これからの古典文法、古文単語301（尚文出版） センター試験演習古典国語頻出問題1200（いいづな書店）

到達目標	古典としての古文、漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広く
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	言語文化や伝統に対する関心を深め、国語を尊重して、進んで古典に親しもうとする。 古典に表れた思想や感情を的確に読み取り、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにする。 古典の理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身に

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	基礎的事項の復習	・副教材を用いて、既習の文法や漢文句形を復習する。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	枕草子	・平安時代の代表的な感性「をかし」について理解する。	
6月	紫式部日記 蜻蛉日記	・日記文学の特質を理解する。 ・日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。	
7月	大鏡	・歴史物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。	
8月	長恨歌	・『源氏物語』に入る前に日本文学に大きな影響を与えた白楽天の詩を理解し、味わう。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
9月	源氏物語	・日本を代表する物語を読み、登場人物の行動や心情を的確に読み取る力を養う。	
10月		・『源氏物語』の全体像と物語文学の特質を理解する。	
11月	無名抄	・歌論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・歌論中に取り上げられている和歌を鑑賞する。	
12月	史記	・漢文の内容を理解し、話のおもしろさを味わう。	
1月	高校古典の総復習	・副教材を用いて様々な作品の読解を行う。	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物

平成26年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
国語	古典講読	2	3	高等学校古典講読（三省堂）	新国語総合ガイド（京都書房） 高校生の古典文法（京都書房） 私大マーク対応古文過去問題集（桐原書店）

到達目標	古典としての古文を読むことによって、わが国の文化と伝統に対する関心を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	① 古典に用いられている語句の意味、用法を理解して、その特有の表現を味わうこと。 ② 文章や作品に表れた思想や感情を的確に読み取り、生活や人生について考えること。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	大鏡	歴史物語を読み、平安時代の宮廷生活について理解を深める。	
5月	大鏡	歴史物語を読み、平安時代の宮廷生活について理解を深める。	
6月	枕草子	日記・回想章段を読み、宮廷生活の一端にふれる。	
7月	枕草子	日記・回想章段を読み、宮廷生活の一端にふれる。	
8月	桐壺	「源氏物語」の全体像を理解させる。	
9月	夕顔・若紫	若き日の源氏について理解させる	
10月	葵　車争い　物の怪	事態の展開と、物の怪について当時の人々の考え方を理解させる。	
11月	柏木	権勢を極めた源氏と若い妻を巡る物語について理解させる。	
12月	光源氏の子どもたち　浮舟	宇治十帖の世界を理解させる。	
1月	夢の浮き橋	「源氏物語」の全体像を理解させる。	

「学校設定科目」（指導と評価の年間計画）

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
国語	現代文演習	3年文系	2	自主教材

到達目標	文章を的確に理解する能力を育成する。
到達目標に向けて の具体的な取組	多様な進路実現に対応するための問題演習力を身につけさせる。論理的思考力の育成、および文学的文章の総合的な読解を目指す。
【指導上の留意点】	

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	問題演習①	様々なジャンルの文章を演習形式で読む。 漢字、重要語句、読み取りのポイントの解説およびテスト。	・授業での取組 ・演習結果 ・定期考查	・言語文化に対する関心や理解を深め、言葉の細かいニュアンスにこだわらせたい。そのため、特に文章中の語句の意味、実際の文章の用例を重視する。
5月				
6月				
7月	問題演習②	①より長く難しい文章を取り組む。漢字、重要語句の解説およびテスト。	・授業での取組 ・演習結果 ・定期考查	
8月				
9月				
10月	問題演習③	入試問題に取り組む。 漢字、重要語句の解説およびテスト。	・授業での取組 ・演習結果	・自然、社会、文化、人間などに広く目を向けさせ、単なる問題演習にとどまらず、物事を考える一助となるよう指導する。
11月				
12月	問題演習④	入試問題に取り組む。漢字、重要語句の読み取りポイントの解説およびテスト。	・授業での取組 ・演習結果 ・定期考查	
1月	問題演習⑤	記述式問題の徹底演習	・授業での取組 ・定期考查	